

平成23年度 第19回 役員会議事要旨

日 時 平成23年12月14日（水） 10時28分～11時53分

場 所 学長室

出席者 学長，瀬口理事，中島理事，岩本理事，宮崎理事，緒方理事，

欠席者 なし

オブザーバー 後藤学長室長 他

○ 学長から，第16回及び第17回役員会議事要旨の確認依頼があった。

【 審議事項 】

(1) 国立大学法人佐賀大学予約型奨学金実施規程の一部改正について

学長から，本件は，本奨学金の申請対象者の要件について一部見直しを図ることと給付予定者の選考方法について入試成績によることを明示すること等に伴い，所要の改正を行う案件である旨の説明があった。

また，瀬口理事から，現規程の申請対象者について明記している第2条第4号の高等学校等長が推薦する者の条文を削除し，その削除に伴う他の条文の改正を行う旨である説明があった。

さらに，学務部長から，一般入試受験者の申請方法に照らし，他の条文との齟齬による不備等が判明したことに伴う改正である旨等の補足説明があり，審議の結果了承された。

(2) その他

特になし。

【 協議事項 】

(1) 国立大学法人佐賀大学中期目標・中期計画実施本部規程の一部改正について

学長から，本件は，全学委員会見直しの対象であった大学評価委員会を廃止することになったため，その機能の一部を実施本部へ移行することに伴い，所要の改正を行う案件である旨の説明があった。

また、岩本理事及び企画評価課長から、規程改正の概要、今後の手続及び中期目標・中期計画実施本部へ追加する業務の内容等について補足説明があり、協議の結果了承され、直近の教育研究評議会及び同評議会後の役員会で審議することとなった。

その後、学長から、今後の評価体制の流れ（報告及び付議方法の順序等）について、質疑があった。

(2) シンクロトン光応用研究センターに係る評価結果について

学長から、本件は、本センターの時限が平成25年3月末までであることから、役員会指針に基づき評価を実施し、その評価結果の報告内容に係る案件である旨の説明があった。

また、中島理事から、総合研究戦略会議評価部会の評価結果及び総合研究戦略会議からの評価結果における報告の概要、評価結果のSS⁻の()マイナスの趣旨及びセンターの今後については、平成27年度までの間、学内共同教育研究施設のまま存続させる旨等の補足説明があり、協議の結果了承され、直近の教育研究評議会及び同評議会後の役員会で審議することとなった。

(3) 総合分析実験センターの時限評価について

学長から、本件は、本センターの時限が平成25年9月末までであることから、今後、時限評価の実施等を含め、支援センターとしての評価方法を決定する案件である旨の説明があった。

また、中島理事から、本センターの時限の取扱いについて、これまでの経緯及び11月8日開催の総合研究戦略会議において審議した結果、本センターは、海洋エネルギー研究センター等と同様の研究センターではなく、支援センターであるとの判断から、時限評価の対象外とする旨等の補足説明があり、協議の結果了承され、直近の教育研究評議会及び同評議会後の役員会で審議することとなった。

(4) 研究プロジェクト及び研究シーズの評価方法等について

学長から、本件は、研究プロジェクト及び研究シーズの審査・選定及び評価方法を、より透明性を図る目的から、現行の評価方法等を改正する案件である旨の説明があった。

また、中島理事及び学術研究協力部長から、評価方法等の改正点として、従来、研究推進部会のみで行ってきた審査・選定及び評価方法等を審査委員会で実施する旨と研究シーズ及び研究プロジェクトの処理要領について補足説明があり、協議の結果了承され、直近の教育研究評議会及び同評議会後の役員会で審議することとなった。

(5) その他

特になし。

【 報告事項 】

- (1) 平成23年度国立大学法人佐賀大学顧問懇談会の開催について
総務課長から、本件について、12月20日（火）16時30分から開催する旨及び開催の趣旨、予定議題等について説明があった。
- (2) 大規模地震対応消防計画に対応した総合防災訓練について
総務課長から、本件について、12月21日（水）16時00分からトランシーバーを利用した情報伝達・指揮統制訓練を主とした訓練を実施する旨及び訓練参加者、訓練概要等について説明があった。
その後、学長から、自衛消防組織本部の設置場所及び学生の避難等を想定した実施時期等を考慮すべき旨の意見があった。
また、総務部長から、改めて防災訓練のあり方及び全学的な周知方法の整備不足等について、今後検討されるべき課題がある旨の補足説明があった。
- (3) マラン州立大学（インドネシア）との大学間学術交流協定の締結について
学術研究協力部次長から、本件について、12月7日に締結したマラン州立大学との大学間学術交流協定について報告があった。
- (4) 公的研究費の不適切な経理に関する調査結果について
財務課長から、本件について、8月19日付けで文部科学省から通知のあった「研究機関における公的研究費の適正な執行等のための取組の徹底について」に基づき学内において周知及び調査した結果、預け金及びプール金の有無について、「無」という結果であった旨の報告があった。
- (5) 平成23年度就職内定状況について（12月1日現在）
就職支援課長から、本件について、対前年度同時期比の学部で5.1ポイント増、大学院で5.7ポイント増、総計で4.9ポイント増となっている旨と昨日開催の大学運営連絡会で指摘のあった総計の4.9ポイントの数値について改めて確認した旨及び10月1日現在と比較した場合、総計で10.1ポイント増となっている旨等の報告があった。
その後、学長から、一目でわかるグラフ等による資料の必要性について意見があった。
- (6) その他
特になし。

【 その他 】

- 佐賀大学版 I R について
学長から、本学版 I R の完成イメージ及び出力機能イメージの概要について報告があった。

- 事務局玄関前の門松について
学長から、門松が完成した旨及び12月21日開催の拡大役員懇談会終了後、記念写真を撮る旨の報告があった。

- 次回役員会の開催について
学長から、次回の役員会は12月27日開催予定でしたが、特に新たな議題の予定がないため、12月21日開催の拡大役員懇談会終了後に開催する旨の報告があった。